



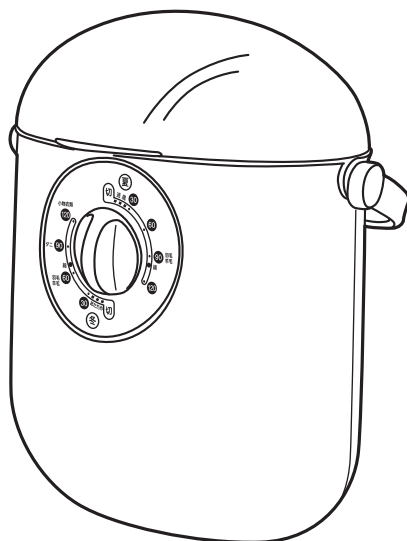
ご使用になる前に
この取扱説明書（保証書付）
を最後までお読みのうえ
正しくお使いください。

一般家庭用

ふとん乾燥機

ZF-T500

取扱説明書（保証書付）



も く じ

安全上のご注意	1～3
安全上必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5～10
お手入れと保管	11～12
故障かな？と思ったら	13
仕 様	14
アフターサービスについて	14
保証書	裏表紙

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に
保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じた
とき、きっとお役に立ちます。

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



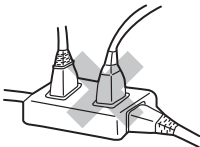
警告



禁止

交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

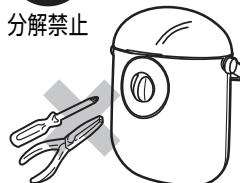
- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人には、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

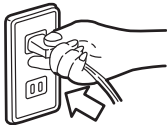
- 発火したり、異常動作してけがの原因になります。
- ※修理はお買上げの販売店へご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。



ぬれ手禁止

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない

- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管する

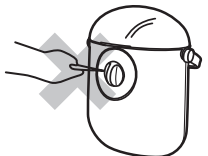
- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。



禁止

開口部やすき間・吸込口・吹出口にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりを取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない








- ピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



警告

 <p>指示に従う</p> <p>使用中に本体に異常があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電や発火の原因になります。 	 <p>水ぬれ禁止</p> <p>本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・火災・故障の原因になります。
 <p>禁止</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ショート・発火の原因になります。 	 <p>指示に従う</p> <p>電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてからおこなう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。
 <p>禁止</p> <p>吸込口や吹出口をふさがない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常過熱して発火や火災の原因になります。 	 <p>禁止</p> <p>ホースを収納したままやふたを閉めたまま使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災や故障・破損の原因になります。
 <p>禁止</p> <p>本体を倒した状態で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●また、傾けたり、不安定な場所で使用すると火災や故障・けがの原因になります。 	 <p>禁止</p> <p>油類が付着した衣類は乾燥しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●食用油・機械油・ドライクリーニング油・シンナー・ベンジン・ガソリンなどが付着した衣類は洗濯をした後でも、自然発火や引火の原因になります。
 <p>使用禁止</p> <p>屋外や湿気の多い風呂場・シャワー室などで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショート・漏電による火災や故障の原因になります。 	 <p>禁止</p> <p>運転中や運転直後はふとんの中に入らない(人やペット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどの原因になります。特に小さなお子様には注意してください。
 <p>禁止</p> <p>幼児や身体の不自由な方には、付き添いなしで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●誤って高温部に触れやけどをしたり、けがや事故の原因になります。 <p>次のような方は周囲の方が特にご注意を!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お子様・お年寄り・ご病気・皮膚の弱い方。 ●身体の不自由な方・ご自分で意思表示のできない方。 ●疲労の激しい方・深酒をされた方・睡眠薬など服用された方。 	 <p>禁止</p> <p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や、感電の原因になります。 ※結束バンドは必ずはずす。

注意

 <p>指示に従う</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショートして発火することがあります。 	 <p>プラグを抜く</p> <p>長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。
 <p>禁止</p> <p>ふたやホースを持って持ち運ばない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●落下して、けがや破損の原因になります。 	 <p>指示に従う</p> <p>本体の移動や持ち運ぶときは必ずハンドルを持ち、取扱いには十分注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障や事故の原因になります。
 <p>禁止</p> <p>本体をふとんの中に入れて使用しない。また、電気毛布や電気あんかなど、他の熱器具と併用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異常過熱して火災の原因になります。 	 <p>禁止</p> <p>使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない。また、本体が十分冷めるまでお手入れをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高温部に触れてやけどの原因になります。

⚠ 注意



フィルターやフィルターカバーを
はずしたまま使用しない
●火災や故障の原因になります。



ガソリン・ベンジン・シンナーなどの
引火性の物や、ストーブなど高温に
なる機器の近くでは使用しない
●火災の原因になります。
※特に、エアマットとくつ乾燥アタッチメント
はポリエステルでできているため、火気に
近づけると溶ける原因になります。



乾燥以外の用途に使用しない
●過熱して発火の原因になります。



下記の衣類は乾燥しない
皮革製品・漂白剤の付着した衣類・
平干しや陰干しの絵表示のある衣類
●縮みや変色など、衣類が傷む原因に
なります。



犬や猫などのペットの暖房に使用
しない
●ペットのけがややけど、またペットが本体や
コードを傷つけ、火災の原因になります。



電源コードを持って本体を引き
ずらない
●故障や事故の原因になります。

水滴が落ちるような洗濯物
●感電の原因になります。



本製品は一般家庭用です。絶対に
業務用には使用しない
●本製品に無理な負担がかかり、火災
や故障の原因になります。



掃除用、整髪用、殺虫剤などの
スプレーを吹き付けない
●変質・破損などによりけがや事故の
原因になります。



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない

- 製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。
- ※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。



安全上必ずお守りください

■ホースを無理に引っ張ったり、曲げたり
しない

故障や破損の原因になります。

■ふたに無理な力を加えない

破損の原因になります。

■ふたを閉めるとき、指などを挟まない
ように注意する

けがの原因になります。

■エアマットの通気口や差込口をタオル
や衣類などでふさがない

温風の通路や吹出口がふさがり、異常過熱して
故障や発火の原因になります。

■エアマットを使用しないでふとんを乾燥
しない

事故の原因になります。

■ふとん乾燥中はふとんの上に乗らない

■エアマットをねじったりして使用しない

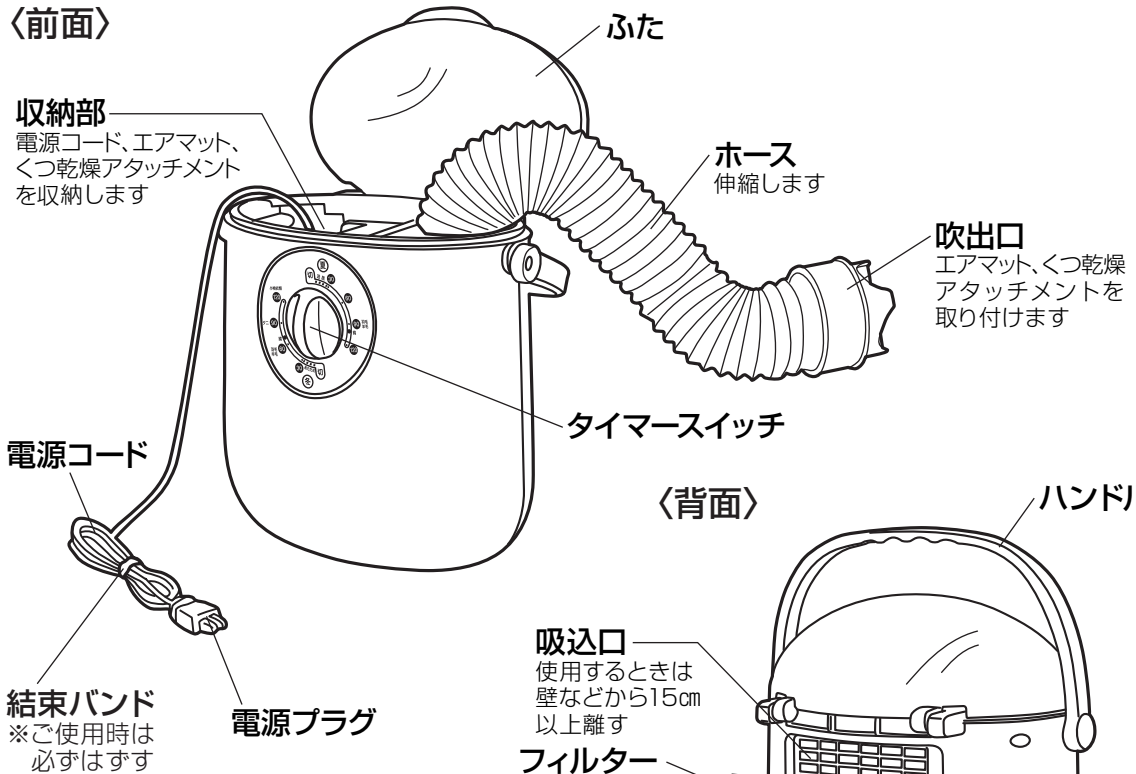
温風の通路や吹出口がふさがり、故障や異常過熱
して発火の原因になります。

■エアマットは「掛ふとん側」表示を
掛ふとん側にして使用する（ダニ対策を
おこなうときは除く）

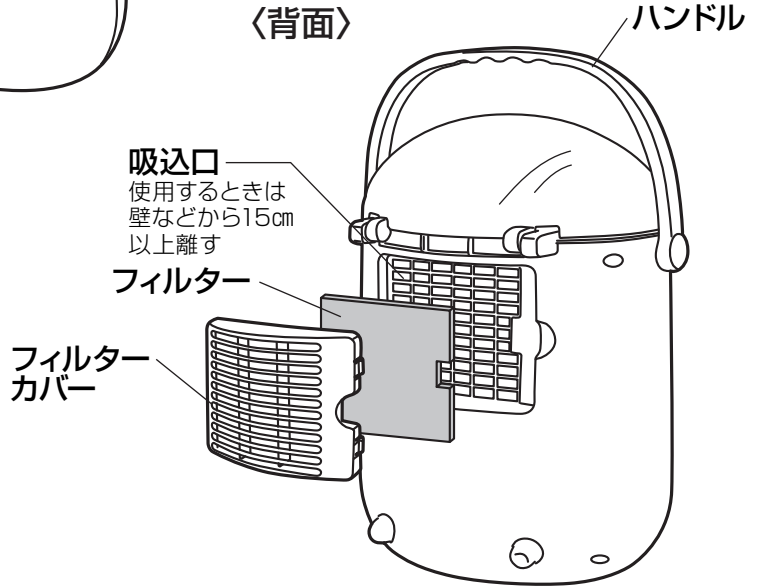
反対で使用すると、ふとんのふくらみや乾燥が
悪くなったり、ふとんを傷める場合があります。

各部の名称とはたらき

〈前面〉



〈背面〉



■付属品

●エアマット (1枚)

ふとんや小物衣類の乾燥に
使用します
収納部に入っています

注意表示
ラベル

「掛ふとん側」
表示ラベル

ふとん乾燥するとき
のエアマットの向き
が表示してあります

面ファスナー

吹出口差込口

ファスナー

通気口

●くつ乾燥 アタッチメント (1枚)

運動ぐつや長ぐつの
乾燥に使用します
収納部に入っています

吹出口差込口

面ファスナー

使いかた

タイマースイッチ (切タイマー)

■冬コース(乾燥運転)

- 運転終了まで温風運転をおこないます。
- ふとんの乾燥・ダニ対策・小物衣類の乾燥・くつの乾燥のとき。
- 冬場にふとんをあたたかくしたいとき。

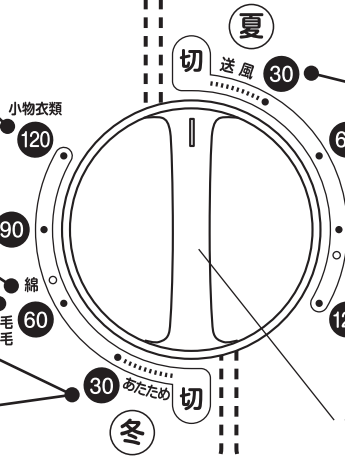
小物衣類を乾燥
したいとき ㊦9ページ

ダニ対策を
したいとき ㊦8ページ

冬場にふとんを
乾燥したいとき
㊦5~6ページ

冬場にふとんを
あたためたいとき
㊦7ページ

くつを乾燥
したいとき ㊦10ページ



■夏コース(乾燥運転→送風運転)

- 運転終了の約30分前から送風になります。
- 夏場のふとん乾燥後に熱気を取るとき。
- 日干したふとんの熱気を取るとき、送風運転のみで使用することもできます。

日干したふとん
の熱気を取りたい
とき ㊦7ページ

夏場にふとんを
乾燥したいとき
㊦5~6ページ

タイマースイッチ

…タイマーを合わせるときの注意 (タイマーの特性上、正常に動作しない場合があります) …

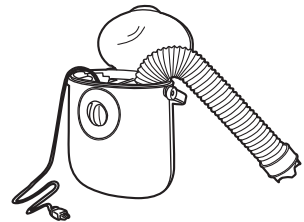
- 使用する前に、一度タイマースイッチを使用するコースの「切」に合わせてください。
- 「あたため」または「送風」(30分)に合わせてときは、タイマースイッチを「60」以上に回し、戻しながら合わせてください。
- タイマーの時間は、表示マーク以外の位置でも設定できます。
- タイマーの時間は50Hzと60Hzの地域では時間が異なります。タイマーの設定時間に対して、実際の運転時間は50Hz地域では設定した時間より多少長くなり、60Hz地域では設定した時間より多少短くなります。

ふとんの乾燥 (冬場は冬コース・夏場は夏コース)

1 ふたを開け収納部からエアマット、電源コードを取り出す

…ご使用上の注意 …

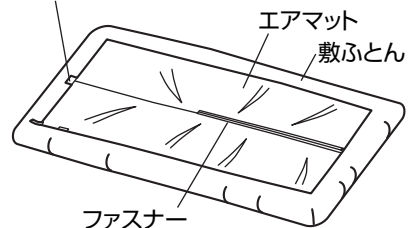
- ふたは勢いよく開けたり、無理に開けると破損することがあります。



「掛ふとん側」表示ラベル
※「掛ふとん側」が上になるように敷く

2 敷ふとんの上に、エアマットを敷く

- エアマットは、表示ラベルの「掛ふとん側」を上にする。
※エアマットはファスナーを「全閉」にする。



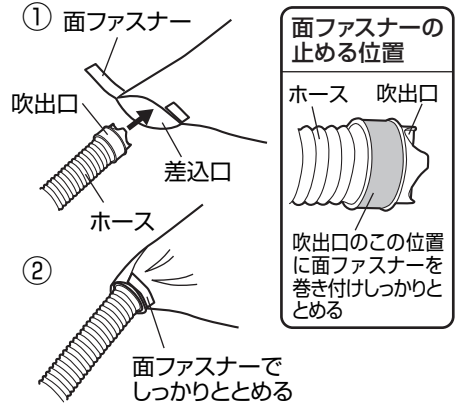
使いかたつき

3 エアマットに「吹出口」を差し込む

- ①ホースをしっかりと伸ばし、エアマットの差込口に吹出口がかくれるまで差し込む。
- ②面ファスナーでしっかりととめる。

警告

吸込口や吹出口をふさがない
●異常過熱して発火や火災の原因になります。

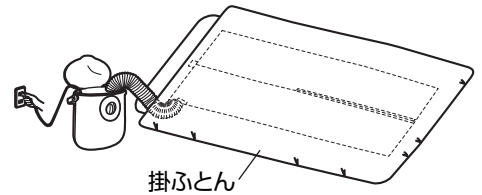


4 掛ふとんを掛け、電源プラグをコンセントに差し込む

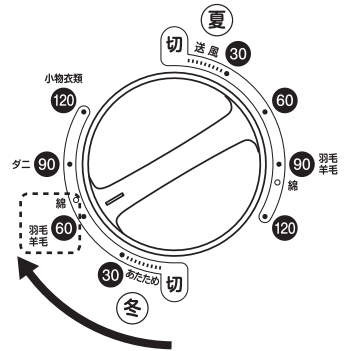
- 結束バンドを必ずはずしてから電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

●ご使用上の注意●

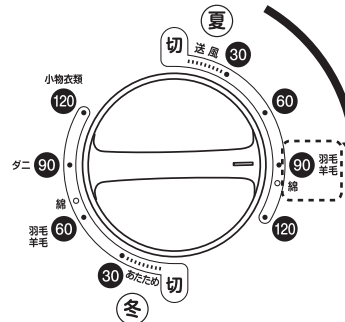
- エアマットはふとんからはみ出したり、折れ曲がったりしないようにしてください。
- 吹出口がエアマットでふさがれていないか確認してください。



■「冬コース」で使う場合



■「夏コース」で使う場合



5 ふとんの種類を確認して、タイマースイッチを合わせる

- 使用する季節に合わせて「冬コース」と「夏コース」を使い分ける。
- 「冬コース」で使う場合(冬場や梅雨時期など)
「綿」ふとん……………約70分温風運転
「羽毛・羊毛」ふとん…約60分温風運転
- 「夏コース」で使う場合(夏場)
「綿」ふとん……………約70分温風運転 } タイマー合わせ
+約30分送風運転 } 位置「綿」
「羽毛・羊毛」ふとん…約60分温風運転 } タイマー合わせ
+約30分送風運転 } 位置「羽毛・羊毛」

警告

本体を倒した状態で使用しない
●また、傾けたり、不安定な場所で使用すると火災や故障・けがの原因になります。

6 運転が終わったら、電源プラグをコンセントから抜く

注意

<p>長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。</p>	<p>使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない。また、本体が十分冷めるまでお手入れをしない ●高温部に触れてやけどの原因になります。</p>
--	--

使いかた

便利な使いかた

■ふとんをあたためたいとき（冬コース）

冬場の就寝前などにふとんをあらかじめあたためておくことができます。

- タイマースイッチを冬コースの「あたため」に合わせてください。
約30分温風運転

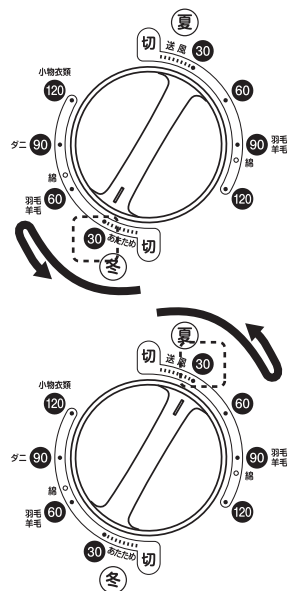
■ふとんの熱気を取りたいとき（夏コース）

夏場にふとんを日干した後、ふとんにこもった熱気を取ることができます。

- タイマースイッチを夏コースの「送風」に合わせてください。
約30分送風運転

……ご使用上の注意……

- タイマー時間を30分以下で使用するとき、タイマースイッチを一度60分まで回し、戻しながら合わせてください。



こんなときの上手な使いかた

■ふとんの重さでエアマットがふくらみにくいとき

掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。

■エアマットがふくらみ過ぎるとき

エアマットのファスナーを少し開けて、ふくらむ量を調節してください。

■子ども用ふとんを乾燥するとき

子ども用ふとんなどエアマットより小さなふとんを乾燥する場合は、大きなタオルケットや毛布をかぶせて、エアマットがかくれるようにしてください。

■ベッドで乾燥するとき

ホースが届かないときは、本体を安定のよい台などにのせてください。

■床面が湿るとき

下記のような場合は、運転中床面が湿る場合がありますので、敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてから使用してください。

- 床面がフローリングやクッションフロアなどのとき。
- 湿気が多い梅雨時期や冬季など
- 湿気が多いふとん（長い間使用していないなど）

知っておいていただきたいこと

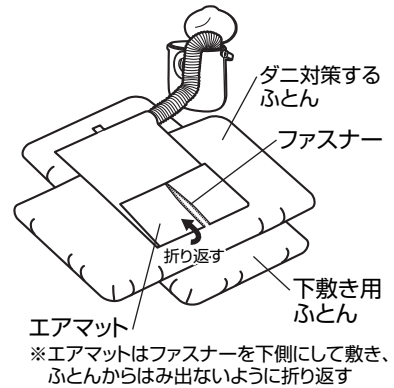
- 使いはじめのとき、においが出ることがありますが故障や異常ではありません。においをご使用にともない出なくなりますので、そのままご使用ください。
- 運転中に本体内で「カチッ」と音がする場合がありますが、サーモスタットの動作音ではありません。
- おねしょや雨などで濡れたふとんは、完全に乾燥することはできません。
- ふとん内の湿気は、室内に放出されるため、こまめにお部屋の換気をしてください。

使いかたつづき

ふとんのダニ対策 (冬コース)

1 ダニ対策するふとんの上にエアマットを敷く

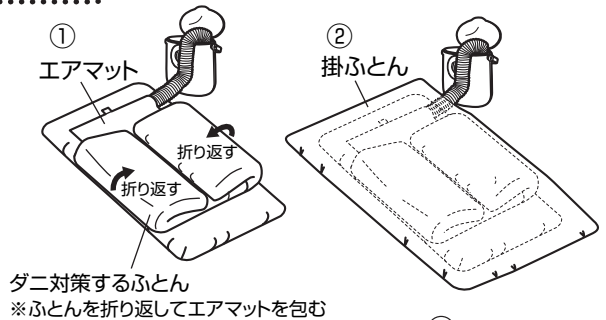
- ①下敷き用のふとんを敷く。
- ②ダニ対策するふとんをクロスして敷く。
- ③エアマットを敷く。
※エアマットはファスナーを「全開」にする。
※エアマットはファスナーを下側にして敷く。
- ④右図のようにエアマットを3分の1程度折り返す。
※ダニ対策するふとんからエアマットの折り返した部分がはみ出ないようにする。
- ⑤差込口に吹出口を差し込む。



……ご使用上の注意……
●本体はできるだけふとんから離してください。

2 ふとんをセットして、電源プラグをコンセントに差し込む

- ①右図のようにダニ対策するふとんを折り返して、エアマットを包む。
- ②掛ふとんで全体をおおう。
- ③結束バンドを必ずはずしてから電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

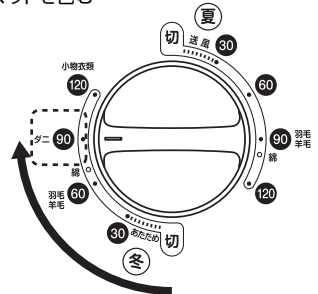


3 タイマースイッチを「ダニ」に合わせる

- 約90分、温風運転をおこなう。

4 片面が終わったら、ダニ対策するふとんを裏側して①～③をもう一度おこなう

※ふとん両面で約180分かかります。



5 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、ふとんを掃除する

⚠ 注意



長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。



使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない。また、本体が十分冷めるまでお手入れをしない

- 高温部に触れてやけどの原因になります。

知っておいていただきたいこと

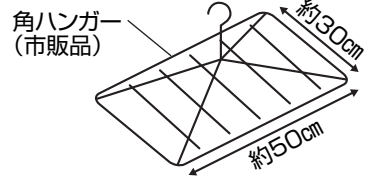
- ダニの死がいやフンもアレルギー疾患の誘因になりますので、ダニ対策の後は掃除機でふとんとエアマットを掃除してください。
- 温風の届きにくい場所や、冬季など室温の低いときはダニを十分に対策できない場合があります。
- ダニは乾燥状態に弱いので、こまめにふとんを乾燥してください。ダニの繁殖防止になります。

使いかたつづき

小物衣類の乾燥 (冬コース)

1 お手持ちの角ハンガー(約30cm×約50cm以内)を安定した場所に掛ける

- 角ハンガー(右図参照・市販品)はお客様にてご用意ください。



2 脱水した衣類を角ハンガーに掛ける

- 脱水機で十分脱水をして、しわを伸ばし、適度に間隔をあけて角ハンガーに掛ける。
- 丈の短い衣類を中央に、長い衣類を端に掛ける。

3 エアマットのファスナーを開け、角ハンガーにかぶせ、ファスナーを上までしっかり閉める

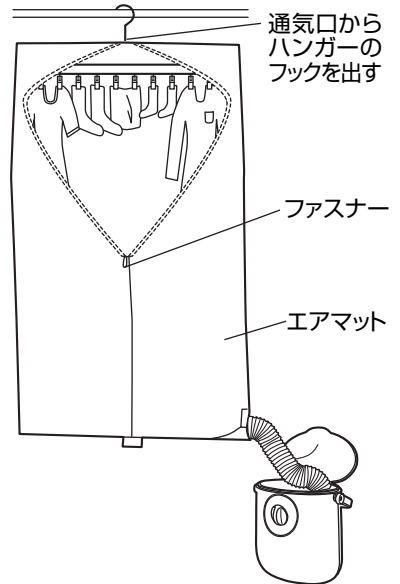
- 角ハンガーのフック部は通気口から出す。
- ※先にエアマットを角ハンガーにかぶせることもできます。

4 ホースを伸ばして「吹出口」を「差入口」に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む

- 結束バンドを必ずはずしてから電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

5 タイマースイッチを冬コースの「小物衣類」に合わせる

- 約120分、温風運転をおこないます。
- 乾き具合は、気温や湿度、衣類の種類や素材、湿り具合によって変わります。
- 冬季や室温が低いときなどは、乾燥時間が長くなります。乾きが悪い場合は、もう一度運転をおこなってください。



1回の衣類乾燥の目安	
●Tシャツ	2枚
●トランクス	2枚
●ハンドタオル	2枚
●くつ下	2足

※上記衣類の乾燥で約120分
(室温約20℃、湿度60~80%時)

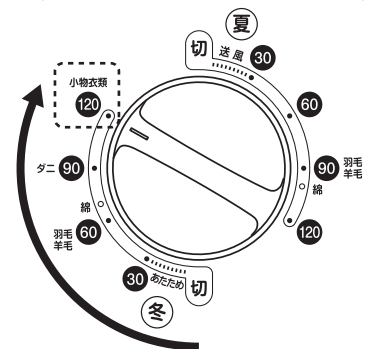
⚠ 警告

⊘ 油類が付着した衣類は乾燥しない

- 食用油・機械油・ドライクリーニング油・シンナー・ベンジン・ガソリンなどが付着した衣類は洗濯をした後でも、自然発火や引火の原因になります。

……ご使用上の注意……

- 水滴のたれるような衣類は乾燥させないでください。十分脱水をおこなった上で乾燥させてください。衣類が乾燥できないほか、故障の原因になります。



6 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、衣類、ハンガーを取り出す

⚠ 注意

<p>⊘ 長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ●絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。 	<p>⊘ 使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない。また、本体が十分冷めるまでお手入れをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高温部に触れてやけどの原因になります。
---	---

使いかたつき

くつの乾燥〈運動ぐつ・長ぐつ〉(冬コース)

1 「吹出口」にくつ乾燥アタッチメントを取り付ける

2 くつまたは長ぐつをセットする

■くつの場合(運動ぐつ)

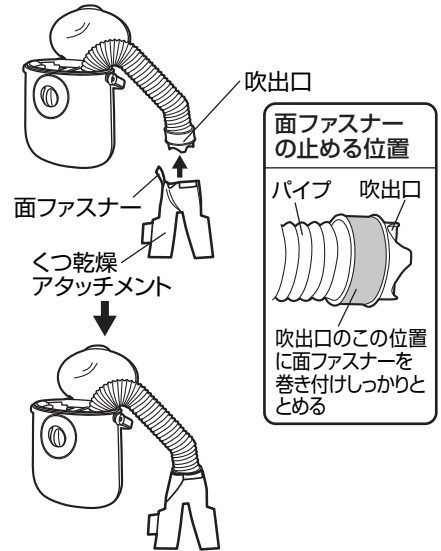
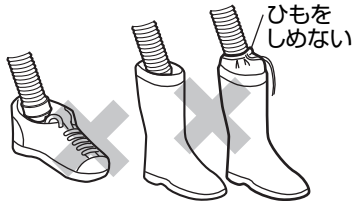
- くつ乾燥アタッチメントの先を、くつ底にあたらないうように入れる。

■長ぐつの場合

- くつ乾燥アタッチメントを長ぐつの中に入れる。

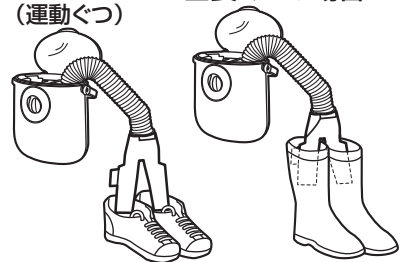
……ご使用上の注意……

- 濡れたくつや長ぐつは、乾燥する前に乾いた布で水分をふき取ってください。
- くつひもは、結び目をほどこ、くつの内側に入れてください。
- くつ乾燥アタッチメントは、折れ曲がったり、くつ底で先端がふさがれないようにしてください。
- 吹出口を直接くつや長ぐつの中に入れてください。
- カバー付きの長ぐつはひもをしめないでください。



■くつの場合(運動ぐつ)

■長ぐつの場合



3 電源プラグをコンセントに差し込む

- 結束バンドを必ずはずしてから電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

4 タイマースイッチを合わせる

- 下記の「乾燥時間の目安」を参考に時間を合わせる。
- 乾燥時間は目安です。気温や湿度、くつの種類や素材、湿り具合によって異なります。乾きが悪い場合は、もう一度運転をおこなってください。

△注意

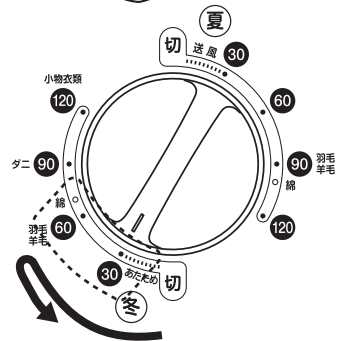


皮革製品の乾燥はしない

- 革ぐつなどは変形・変質などの原因になります。

……ご使用上の注意……

- タイマー時間を30分以下で使用するとき、タイマースイッチを一度60分まで回し、戻しながら合わせてください。



■乾燥時間の目安(室温約20℃、湿度60~80%時)

くつの種類	湿った場合	丸洗った場合
くつ(運動ぐつ)	約30分	約60分
長ぐつ・子供用シューズ	約15分	約30分

5 終わったら、電源プラグをコンセントから抜き、くつを取り出す

△注意



長時間使用しないときや使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電により火災・やけど・けがの原因になります。





使用中や使用後しばらくは、吹出口に触れない。また、本体が十分冷めるまでお手入れをしない

- 高温部に触れてやけどの原因になります。

お手入れと保管

お手入れや移動の際は、タイマースイッチを「切」にしてから電源プラグを抜き、本体が十分に冷めたのを確認してからおこなう。

⚠ 警告

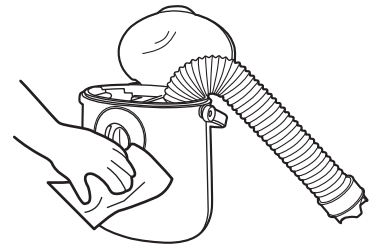
<p>ぬれ手禁止</p> <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。ぬれた手で抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。 	<p>水ぬれ禁止</p> <p>本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・火災・故障の原因になります。 
---	--

⚠ 注意

<p>禁止</p> <p>お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因になる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。 ※ 洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認ください。 プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因になる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかりふき取ってください。 	<p>禁止</p> <p>掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 変質・破損などによりけがや事故の原因になります。
--	--

本体・ホースのお手入れ (1ヶ月に1回程度)

- 水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき取る。落ちにくい汚れは台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをかたくしぼってふき、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようきれいにふき取る。
- 本体の丸洗いは絶対におこなわない。



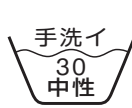



エアマット(半年に1回程度)・くつ乾燥アタッチメント(毎回)のお手入れ

- ① 中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗いをする。
- ② 洗剤が残らないようによくすすぐ。
- ③ 静電気防止のため、柔軟剤で仕上げ洗いをする。
- ④ 乾いた柔らかいふきんで十分に水分をふき取り、かげ干しで乾燥させる。



.....ご使用上の注意.....

- エアマットは洗濯機で洗わないでください。
- エアマットはアイロンをかけないでください。

 <p>洗濯機は使用しない</p>	 <p>漂白剤は使用しない</p>	 <p>アイロンかけはしない</p>	 <p>かげ干しする</p>
--	--	---	---

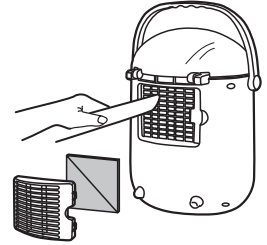
お手入れと保管 つづき

フィルター・フィルターカバーのお手入れ

■フィルターが目詰まりしたり、汚れたまま使用すると乾燥しにくくなったり、故障の原因になりますので、次の要領で清掃をして、必ず元どおりに取り付ける。

- ①本体背面のフィルターカバーをはずし、フィルターを取り出す。
- ②軽くはたいてホコリを落とす。または、掃除機のソフトブラシなどで吸い取ると効果的です。特に汚れがひどい時には水洗いをして、十分乾かす。
- ③清掃後は元どおりに取り付ける。

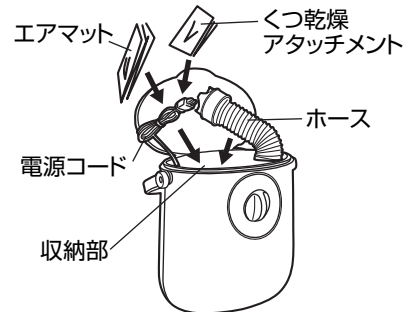
※フィルターカバー・フィルターなしで絶対に使用しない。故障の原因になります。



■フィルターは消耗品です。お手入れしても汚れが落ちなかったり、破れたり、穴があいた場合は交換してください。フィルターのお求めは、商品をお求めになった販売店にお問い合わせください。

保 管

- お手入れした後よく乾燥させ、付属品を収納部に納める。
 - ①電源コードは束ねて収納する。
 - ②エアマットとくつ乾燥アタッチメントは小さくたたみ収納する。
 - ③ホースは縮め吹出口を収納部側に倒してふたをする。
- 包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ湿気の少ない場所に保管する。(湿ったまま保管するとカビの発生や故障の原因になります。)



故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●タイマースイッチが「切」になっていませんか？	●タイマースイッチを回して時間を合わせてください。
乾きが悪い エアマットの ふくらみが悪い	●エアマットに吹出口が確実に差し込まれていますか？	●エアマットに吹出口を確実に差し込み直してください。
	●エアマットのファスナーが開いていませんか？	●エアマットのファスナーを最後まで閉じてください。
	●エアマットが折れたりねじれたりしていませんか？	●エアマットをしっかりと広げてください。
	●ふとんを複数枚掛けていませんか？	●敷・掛ふとん1枚ずつにする。
	●フィルターが汚れていませんか？	●フィルターを清掃してください。
温風が出ない	●タイマースイッチが「送風」になっていませんか？	●タイマースイッチをセットし直してください。
小物衣類が 乾燥しない	●エアマットに吹出口が確実に差し込まれていますか？	●エアマットに吹出口を確実に差し込み直してください。
	●エアマットのファスナーが開いていませんか？	●エアマットのファスナーを最後まで閉じてください。
	●洗濯物をたくさん入れすぎていませんか？	●洗濯物が多いときは何回かに分けて乾燥してください。
くつが乾燥しない	●くつ乾燥アタッチメントが吹出口に確実に取り付けられていますか？	●くつ乾燥アタッチメントを吹出口に確実に取り付け直してください。
	●くつ乾燥アタッチメントがくつに正しくセットされていますか？	●くつ乾燥アタッチメントをくつに正しくセットし直してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- タイマースイッチを入れても通電しないことがある。
- 電源コードの被覆が破れている。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさい臭いがする。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!

故障や事故防止のため、タイマースイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

定 格 電 圧	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	500W
製 品 寸 法(約)	本体 幅:260mm×奥行:160mm×高さ:310mm エアマット 縦:800mm×横:1800mm
コ ー ド 長(約)	1.8m
製 品 質 量(約)	2.5kg (付属品を含む)
タ イ マ ー	電動式タイマー 120分
安 全 装 置	電流ヒューズ 温度ヒューズ サーモスタット(温度過昇防止装置)
付 属 品	エアマット・くつ乾燥アタッチメント

アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理(有料)についてはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間: 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・形名・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

●FAXでの  24時間  0120-680-287

●Eメールでのご相談は info_m@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・形名をご連絡ください。

J-100515